

## 茅ヶ崎都市計画区域区分の変更（神奈川県決定）

都市計画区域区分を次のように変更する。

## Ⅰ 市街化区域及び市街化調整区域の区分

「計画図表示のとおり」

## Ⅱ 人口フレーム

区 分 \ 年 次	平成 22 年	平成 37 年
都市計画区域内人口	283 千人	284.5 千人
市街化区域内人口	267 千人	268 千人
保留人口（うち特定保留人口）	—	0.8 千人(—)

## 理 由 書

区域区分に関する都市計画は、昭和 45 年の当初決定以来、6 回の見直しを行ってきたところですが、今回、平成 22 年に実施した都市計画基礎調査結果等を踏まえ、当該都市計画区域において適正で合理的な土地利用の実現と効率的で質の高い都市整備の推進を図るため、区域区分の区域、目標年次、人口フレームを本案のとおり変更するものです。

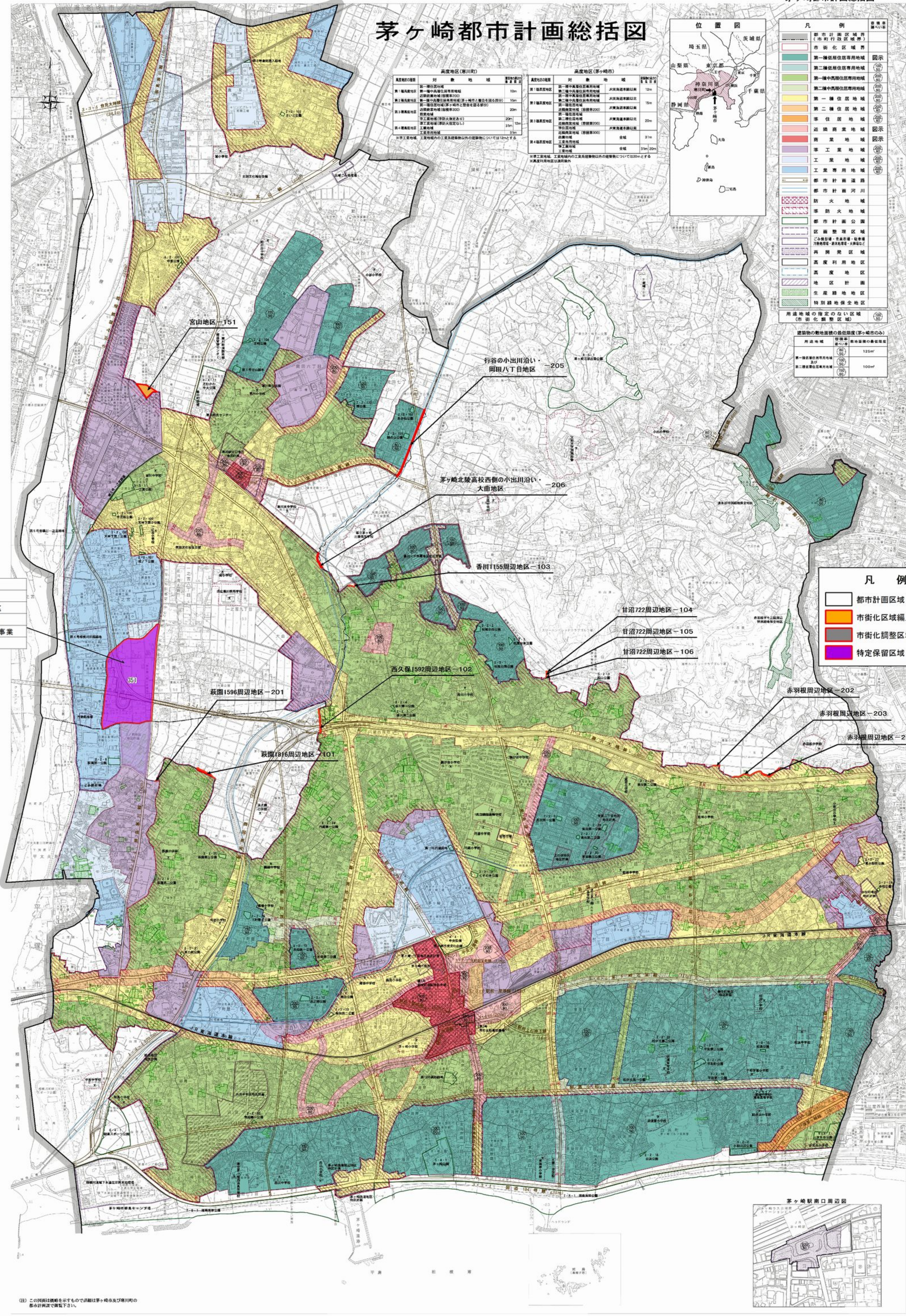
茅ヶ崎市の萩園地区等、寒川町の宮山地区等については、道路整備及び河川改修等による区域区分境界の地形地物等の変更に伴う市街化区域及び市街化調整区域への編入を行います。

なお、田端西地区については、工業地として、計画的市街地整備を予定しており、今後、土地区画整理事業等により計画的な市街地整備の見通しが明らかになった時点で、市街化区域に編入しようとする特定保留として、位置付けるものです。



# 茅ヶ崎都市計画総括図

茅ヶ崎都市計画総括図



高度地区(茅ヶ崎町)		高度地区(茅ヶ崎市)	
高度地区の名称	対象地域	高度地区の名称	対象地域
第1種高度地区	第一種高度地区(旧茅ヶ崎町)	第1種高度地区	第一種高度地区(茅ヶ崎市)
第2種高度地区	第二種高度地区(旧茅ヶ崎町)	第2種高度地区	第二種高度地区(茅ヶ崎市)
第3種高度地区	第三種高度地区(旧茅ヶ崎町)	第3種高度地区	第三種高度地区(茅ヶ崎市)
第4種高度地区	第四種高度地区(旧茅ヶ崎町)	第4種高度地区	第四種高度地区(茅ヶ崎市)



凡例	説明
(線)	都市計画区域境界(市町行政区境界)
(線)	市街化区域境界
(線)	第一種住居専用地域
(線)	第二種住居専用地域
(線)	第一種中高層住居専用地域
(線)	第二種中高層住居専用地域
(線)	第一種住居地域
(線)	第二種住居地域
(線)	準住居地域
(線)	近隣商業地域
(線)	商業地域
(線)	準工業地域
(線)	工業地域
(線)	工業専用地域
(線)	都市計画道路
(線)	都市計画河川
(線)	防火地域
(線)	準防火地域
(線)	都市計画公園
(線)	区画整理区域
(線)	中心街路、青島線、新幹線、有馬線、東武線、大井町線、相模線、京浜東北線、東横線、東武東横線、東武東上線、東武東横線、東武東上線、東武東横線、東武東上線
(線)	河川開削区域
(線)	高度利用地区
(線)	高度地区
(線)	地区計画
(線)	生産緑地地区
(線)	特別緑地保全地区
(線)	用途地域の指定のない区域(市街化調整区域)

特定保留	
地区番号	351
地区名	田端西地区
面積	24.7 ha
編入理由	土地区画整理事業
土地利用	工業系

凡例	
(線)	都市計画区域
(線)	市街化区域編入箇所
(線)	市街化調整区域編入箇所
(線)	特定保留区域

(注) この図面に記載を示すもので詳細は茅ヶ崎及び茅ヶ崎町の都市計画図で確認下さい。



市町名	茅ヶ崎市・寒川町
事項	茅ヶ崎都市計画 区域区分の変更
件名	茅ヶ崎都市計画 区域区分の変更
図面の名称	総括図
縮尺	1/15,000
番号	1 / 1
作成年月日	平成 年 月 日

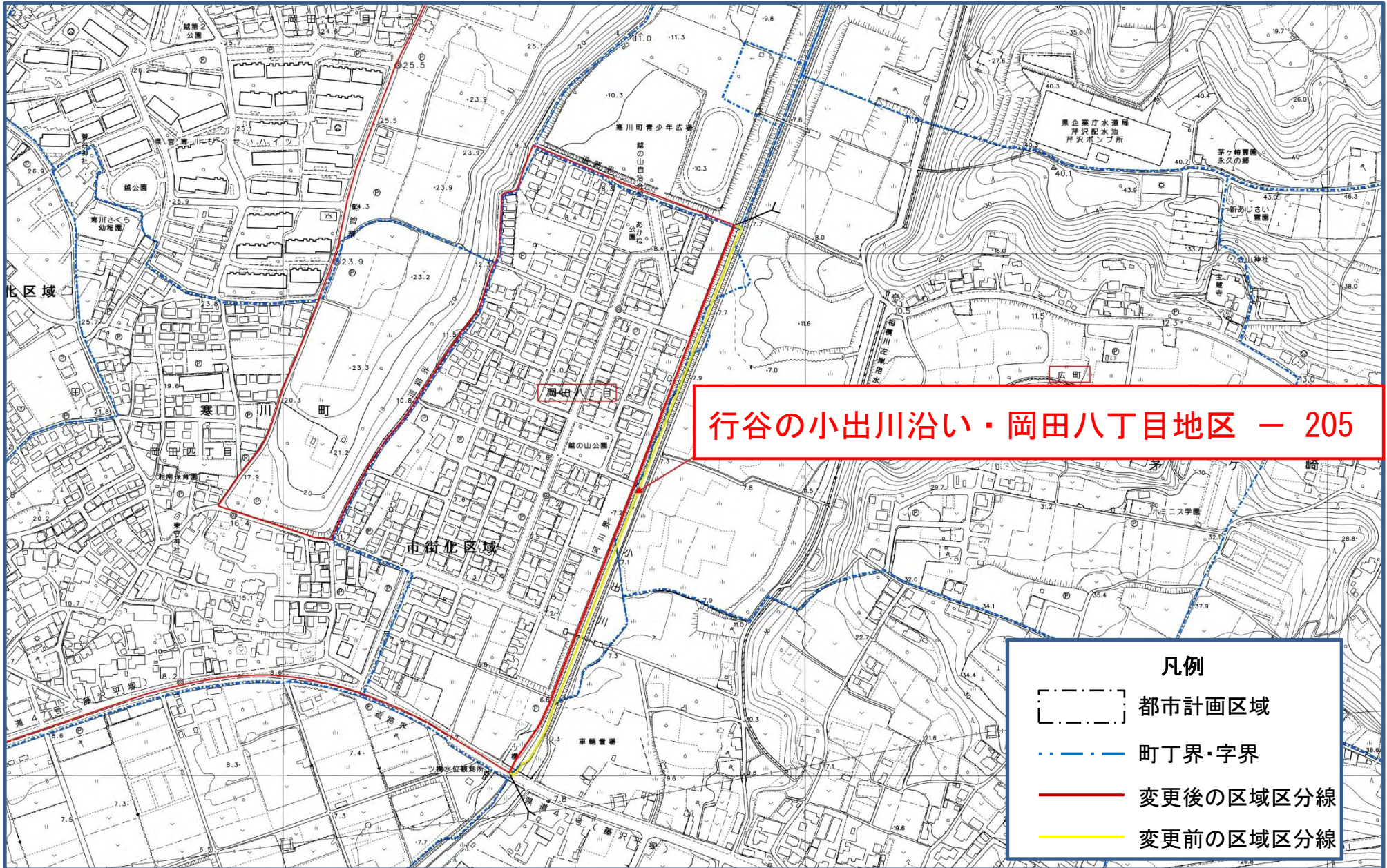




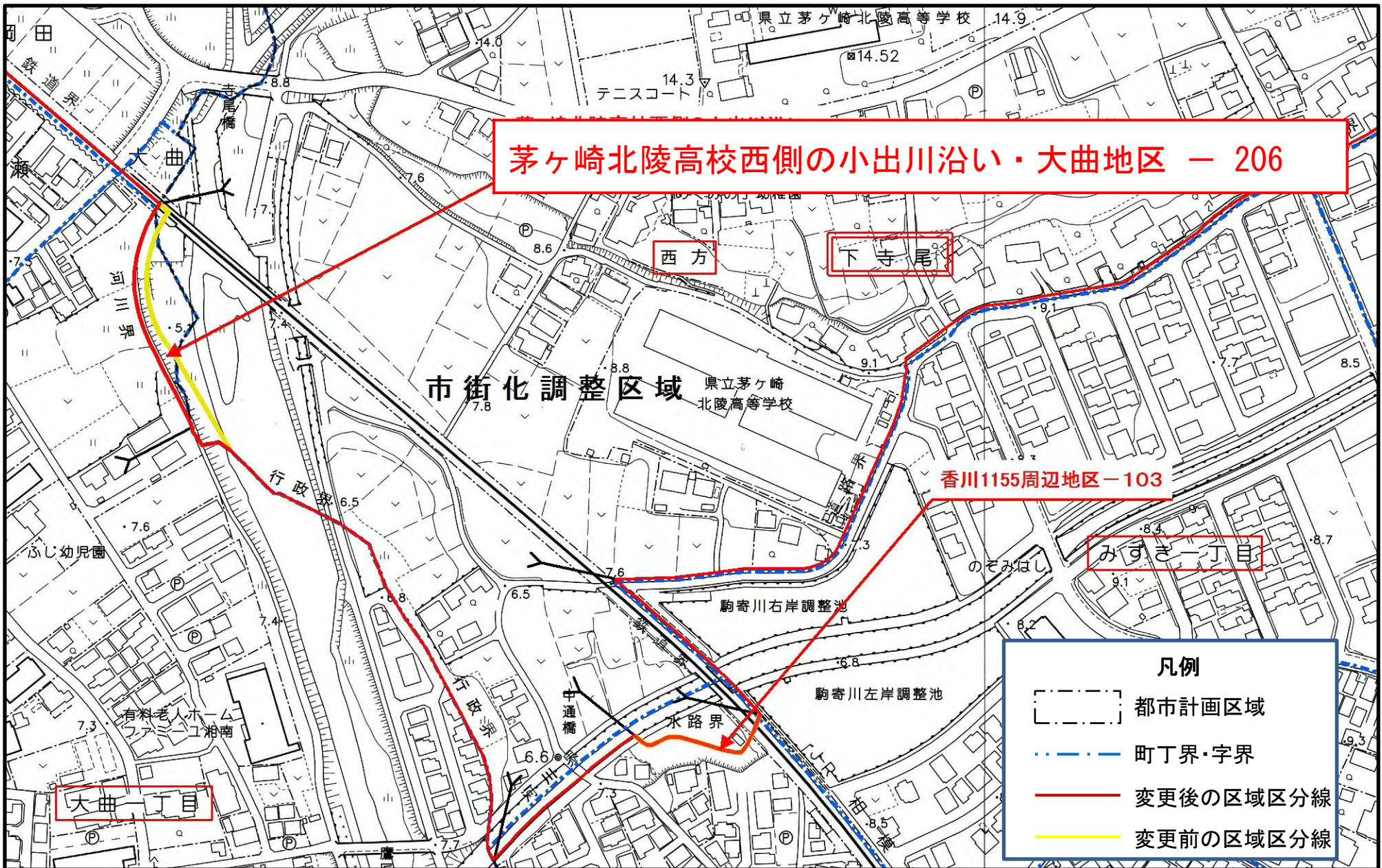


1:5000

# 区域区分の変更 ② 岡田8丁目地区







茅ヶ崎北陵高校西側の小出川沿い・大曲地区 - 206

西方

下寺尾

市街化調整区域 茅ヶ崎北陵高等学校

香川1155周辺地区 - 103

みすき一丁目

大曲一丁目

**凡例**

- 都市計画区域
- 町丁界・字界
- 変更後の区域区分線
- 変更前の区域区分線